

家族介護者への支援を どう拡充するか

紀 由紀子(公明党)

在宅介護の現場を目のあたりにし、介護している人をどう支えていくのか、行政が支援していく必要性を痛感している。老々介護、認々介護、シングル介護等も増加の傾向にある。介護保険のはざまでの受皿をつくるのが大事だと考える。渋谷区では、独自



に訪問介護生活援助サービスや訪問外出介助サービス等を始めている。(ア)相談窓口について(イ)生活援助の実態はどう(ウ)生活援助の拡充を実施しないか(エ)男性介護者のための介護教室を行わないか(オ)家族介護者の交流会の拡充

福祉保健部長 (ア)市の窓口や地域包括支援センターで総

合相談を受け虐待にも対応している(イ)年2回、大きな物の移動等は行っている(ウ)渋谷区の事業など研究したい(エ)考えたい(オ)とても大切なことだと思ふ。充実に努めたい。

その他に①発達障害の早期発見のための5歳児健診を実施しないか(ア)発達障害の子どもの現状(イ)発達障害の子どもの支え(ウ)健康診査の現状と課題(オ)5歳児健診を実施しないか②赤ちゃんの授乳、オムツ換え場所の拡充の質問

発達支援教育に貢献する 幼稚園を支援せよ

和田茂雄(公明党)

昨年3月出された小金井市「特別支援教育のあり方」の答申では、早期発見と早期発達支援が効果的であり、保育園や幼稚園での拡充整備が不可欠だ、としている。一方、文科科学省からの通知でも同様の指摘が出されている。そこで教育・医療・保健・



福祉の関係機関が連携する「特別支援ネットワーク協議会」はいつ立ち上げるか。また、市内の幼稚園で発達支援教育の運営上、大きな壁にぶつかっているところがある。

答申や通知を真摯に受け止め、私立幼稚園へ支援の手を差し伸べるべきだ。小金井市の発達支援の取組からいえば、私

立幼稚園という資源を活用することで、公立の保育園を拡充したことに匹敵することになるからだ。

教育長 「特別支援ネットワーク協議会」を来年度には開催したい。幼稚園で大変努力されている実態に関心を持って、内容についても認識しなければいけない。



植木の剪定をしている会員

働く意欲のある 高齢者のために

中根三枝(自由民主)

今日は、私は働く意欲を持つ高齢者のために質問をする。私も高齢者だが働く意欲があり、社会貢献ができて人々の役に立つ仕事を続けたいので3月の選挙には積極的に対峙したい。昨今、職探しをして



にも更には厳しい。その点シルバ人材センターはおおむね60歳以上が会員で、小金井には10月1日現在千169名いる。昨年の一人当たりの平均実績は月間就業日数が11・3日、配分金は3万7千58円だった。生活の糧にしよと思つたら少ない。必要とする方に少しでも多く回せるように協力したい。三鷹市は契約民間比率



新たに開設された小金井にし地域包括支援センター

なぜ、議会に相談せず 断ってしまったのか

渡辺大三(みどりの風)

10年ほど前に、多摩川衛生組合(稲城市に所在)に、小金井市が参加する機会があったが、前市長が市議会に相談せず話を断ってしまった。結果、蛇の目跡地が候補地にされたり、半世紀にわたって苦しんできた二枚橋が答申された。都立公園を交渉した



が70%以上だ。小金井市は民間企業が少ない分行政が協力する必要がある。(ア)もっと委託できる仕事を考え出せないか。(イ)民家をそのまま使っている狭い本部事務所を明るく働きやすい施設に変えたいと願うが建設計画はあるか。

福祉保健部長 (ア)19年度決算では前年度比2・5%増の2億6千万円余の委託をした。21年度においても一定の増額ができるように努めたい。(イ)JR中央線の高架化にあわせて入れるように調整をしている。

ごみ処理施設建設問題・ 坂下市民サービス

斎藤康夫(民主党市民)

新施設建設場所選定市民検討委員会では「可能性があるから諮問した。行政の責任で行う」という市長発言により、二枚橋焼却場跡地」を答申した。(ア)その後、調布・府中両市との交渉はどうなっているのか。(イ)決定時期の2月までに本当に建設敷地として



決定できるのか。ごみ処理施設担当部長 (ア)その件についてここで申し上げられない。(イ)現状において大丈夫と言える状況ではない。

小山美香(みどりの風) 高齢になっても、障害を持つても、終末期まで在宅で暮らすことを支援するしくみをつくる必要がある。(ア)高齢者への支援を行っている地域包括支援センターを地域のネットワークの拠点として利用できる場所にならないか。(イ)災害時の体制づくりについて、自



り、他市に燃やすごみの全量を処理してもらおうなどの大混乱に陥っている。なぜ、話を断ってしまったのか? 市長 市長になった後に、二枚橋の事務局長からそういう話を伺った。当時、私は議員であり知り得なかった。

治会や町会、民生委員、NPO等の連携で具体的な対策に取り組まないか。(ウ)地域での訪問医療・訪問看護を充実するために、地域包括支援センターを中心に医師会も含めて話し合う場を持たないか。

福祉保健部長 (ア)高齢者自立支援ネットワーク会議に様々な団体が参加して情報交換を行っているが、総合相談の拠点として更に強化していく(イ)武蔵野、三鷹と3市共同で地域福祉コーディネーター養成講座ができないか検討中。市域を超えた協力体制もできればと思っている。(ウ)一定のつながりはあるが、更に関係を密にしながら努めたい。



住民投票を求める1万252名の署名簿

市長 (ア)スポーツ関係の施設は坂下地域はゼロに等しいと考えていく必要がある。議会の意見を聞きながら第四次基本構想に入れるか考えたい。都市整備部長 (イ)都の占用許可が必要。都と調整する。環境部長 (ウ)市も都も過去の経緯がわからない。市で取得するのは財政的に難しい。川沿いの遊歩道に跳ね上げ式のベンチを設置すべきである。(ウ)野川の緑地を守るために天神橋北東部野川沿いの緑地を確保すべき。